



ふれあい 放水路

1997
(平成9年)
第37号
4月



春の川辺

春の訪れを告げる花たちは、やわらかな陽射しの中で咲きこぼれ、春を謳歌うたがしています。神戸川の堤防一帯には菜の花が咲き、川や草木の緑との美しいコントラストを演出しています。

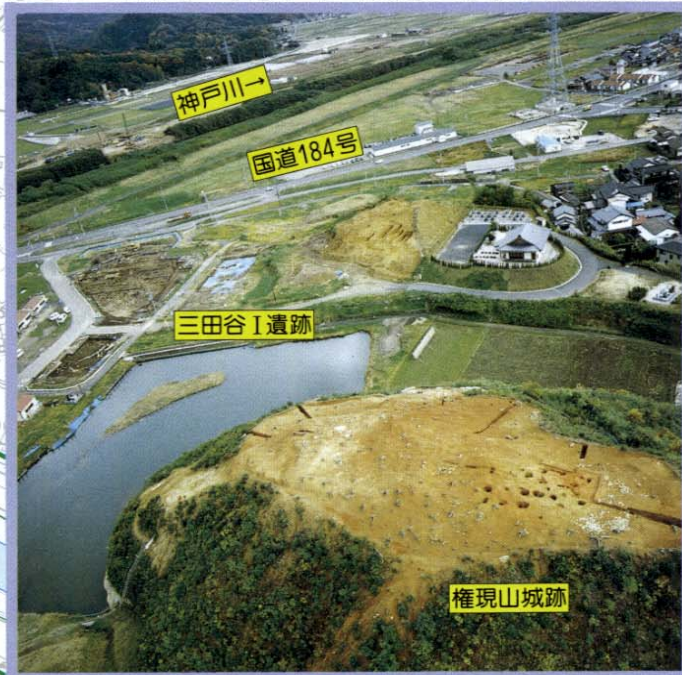
神戸川はここ大島地区から妙見橋にかけて大きなカーブを描きます。その姿は、女亀山の湧き水からスタートした川が、ゴールの日本海へ向かって最終コーナーを曲がっていくようです。

以前、この地区は一部堤防のない区間がありました。二年前に堤防が完成し、地元の方が長年抱いていた洪水に対する不安が解消されました。初めは土の山だった新しい堤防も、今はすっかり緑色に覆われ、周りの風景と馴染んでいます。

自然豊かな神戸川沿川のあちこちで今、建設機械が動いています。放水路工事が進むにつれ、洪水に強い、新しい自然の風景へと変わっていくことでしょう。

平成8年度の埋蔵文化財発掘調査結果(2)

今回は、第34号(平成9年1月号)に続き、平成8年度の調査結果から、権現山城跡(半分城跡)、三田谷I遺跡、狐廻谷古墳、B谷について紹介します。



権現山城跡(半分城跡)

北側の山にある半分城とは別個の城であることが分かりましたので、城跡のあった山の名前から「権現山城跡」と命名しました。

一番高いところにある主郭の部分から大きな柱穴が見つかり、櫓のような建物が建っていたことがわかりました。また、山の北側や西側の斜面は盛土で崖を急斜面にして攻め難くしてありました。



狐廻谷古墳

斐伊川放水路のパイロット道路工事箇所から古墳が発見され、調査したところ、横穴式石室が1つ出土しました。発見された谷の名前から「狐廻谷古墳」と命名しました。

狐廻谷古墳

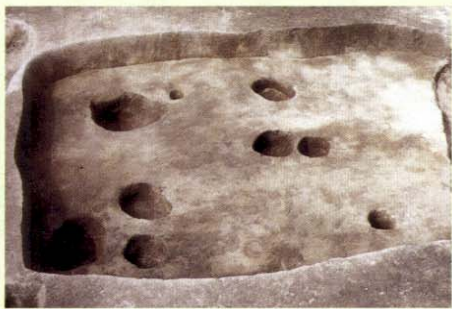
B 谷

トレンチ調査を実施した結果、遺跡は発見されず、本調査の必要がないことがわかりました。
※トレンチ調査とは、本調査前に遺跡の種類や範囲、深さなどについて大まかに確認する調査のことです。

倉庫跡(三田谷I)

柱の並びから、倉庫跡と予想されます。以前この近くで出土した木簡(現在の手紙や荷札)や和同開珎(日本最古の貨幣)から考えて、この倉庫は奈良時代か平安時代頃の役所と関係があるのではないかと予想されます。また、役所で使ったと思われる硯の破片も見つかりました。

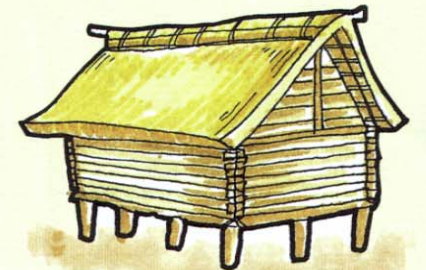
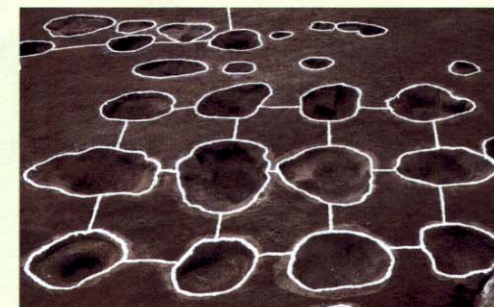
古墳時代中期(5世紀)の堅穴住居跡が9棟見つかりました。(三田谷I)



<想像図>

堅穴住居とは……

縄文時代から奈良時代までにかけての一般的な住居で、地面を掘り下げて数本の柱を直接地面に立てたものです。



<想像図>

神戸川に近い低地では、約4m掘り下げたところから縄文土器がたくさん出土しました。(三田谷I)



0 100 300 1000m

ふれあい 放水路 通信

河川愛護に関する 作文・ポスター募集

河川愛護に関する作文・ポスターを募集します。
応募要項は次のとおりです。

*作文の部

対象：小学生

原稿用紙に一〇〇〇字以内

*ポスターの部

対象：小、中学生

四つ切り画用紙

応募締切 平成九年五月三〇日(必着)

いずれも学校名、学年、氏名を明記し、氏名には必ずフリガナをつけて下さい。応募作品の中から中国地方建設局長賞、事務所長賞を选考し、表彰します。

問い合わせ先 出雲工事事務所 占用調整課
☎(〇八五三)二二二一八五〇

さる四月十七日、古志橋下部工事の現場において作業員の方一名が死亡し、二名が負傷するという事故が発生しました。
出雲工事事務所は事故原因を調査する一方、事故再発防止のため緊急の安全パトロールを実施しました。今後の安全対策には万全を期す考えです。皆様のご理解とご協力をお願いします。犠牲者の方のご冥福を心よりお祈りいたします。

出雲工事事務所長がかわりました



ありがとうございます
ございました

四月一日付けで、出雲工事事務所を離任いたしました。在任期間中に斐伊川放水路事業の工事が本格的に始まり、充実した二年間を過ごすことが出来ました。これまでの皆様方のご支援とご協力に対し厚く御礼申し上げます。皆様方のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。
池内 幸司



よろしく
お願いします

四月一日付けで、池内前所長の後を引き継ぎ着任しました。出雲工事事務所の諸業務がスムーズに行えるよう、一層精進していきたいと思います。前所長同様、みなさまのご協力とご理解を頂きますよう、よろしくお願ひします。
鈴木 篤

「放水路工事業」の組織が

一部かわりました

これまでの「設計第二係」に替わり、「工事業」が新設されました。工事が本格化していく中、工事体制を一層強化し、放水路事業の促進を図っていきます。

放水路工事業のメンバーが かわりました

四月一日付けで出雲工事事務所を離任しました。在任中は皆様方にご理解とご協力を頂き、ありがとうございました。



工事室長
佐藤 厚司



設計第二係長
保田 厚

四月からの新メンバーです

放水路工事業がスムーズに進むよう頑張りますので、よろしくお願ひします。



工事室長
鬼武 義英



工事係長
常保 雅博



**建設省中国地方建設局
出雲工事事務所**

〒693 出雲市塩冶有原町5丁目1番地
☎(0853)21-1850

本誌に関するご意見やご要望などがございましたらお寄せください。

問い合わせ先：ふれあい放水路担当